

## 公会堂の役割と建築の特徴

公会堂は、明治期に全国各地につくられた市庁舎としての役割を持つ文化施設です。

明治期には市民の集会場、貴賓客の社交場、商業や産業振興のための物産陳列場などとして利用されていました。

大正に入ると市民に広く開放され、音楽演奏会や各種講演会など娯楽の場としても利用されるようになり、戦後はその地方の歴史展示など教育施設としての使命も帯びるようになりました。

ここでは旧函館区公会堂と同じく文化財となっている全国の公会堂を紹介します。